2026年3月期第2四半期決算説明資料

JANOME

株式会社ジャノメ 証券コード:6445 2025年11月

(1)2026年3月期 第2四半期 業績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.3
(2)2026年3月期 業績予想	P.9
(3)株主還元・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.11
(4)補足資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.12

減収減益

2026年3月期 2Q実績(連結):

売上高 174億8,700万円 / 営業利益 4億600万円

ロボット・プレス事業、IT関連事業:堅調な業績

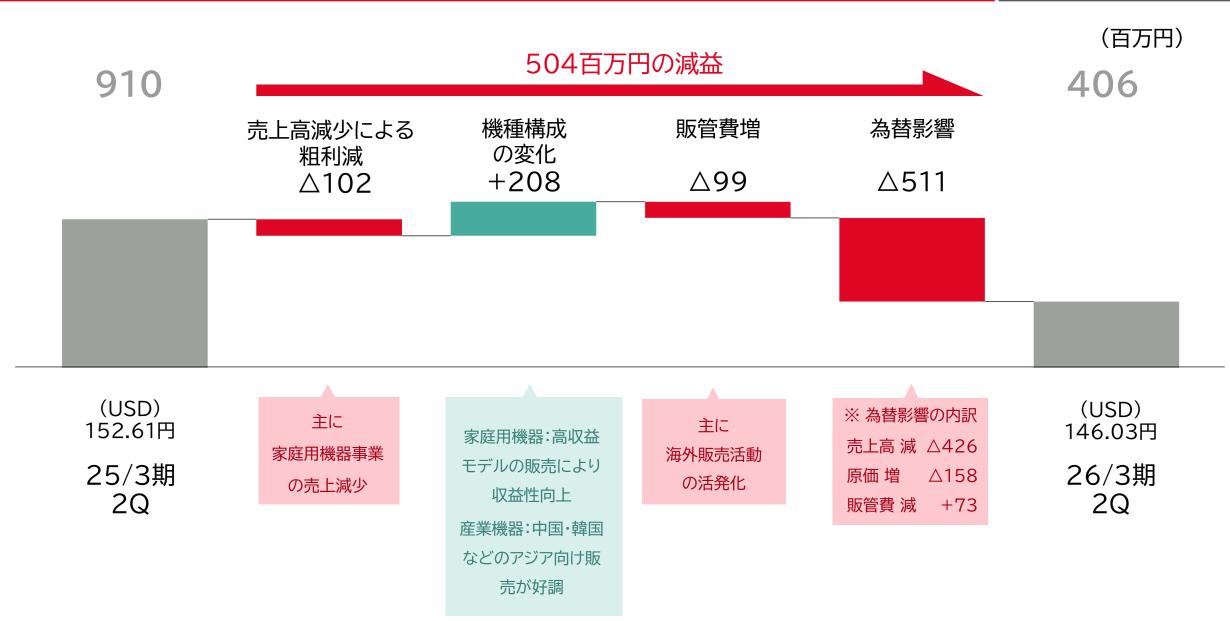
家庭用機器事業、ダイカスト事業:厳しい状況



(百万円)	25/3期 2Q	26/3期 2Q	増減	(増減率)
売上高	17,981	17,487	∆493	(△2.7%)
売上総利益 売上総利益率	7,341 40.8%	6,862 39.2%	△478 1.6P減	(∆6.5%) —
営業利益 営業利益率	910 5.1%	406 2.3%	△504 2.7P減	(∆55.4%) —
経常利益	745	330	△414	(△55.7%)
親会社株主に帰属する 中間純利益	776	∆426	△1,202	(-)
為替レート(対USD)	152.61円	146.03円	△6.58円	(∆4.3%)

第2四半期 営業利益の増減要因

JANOME

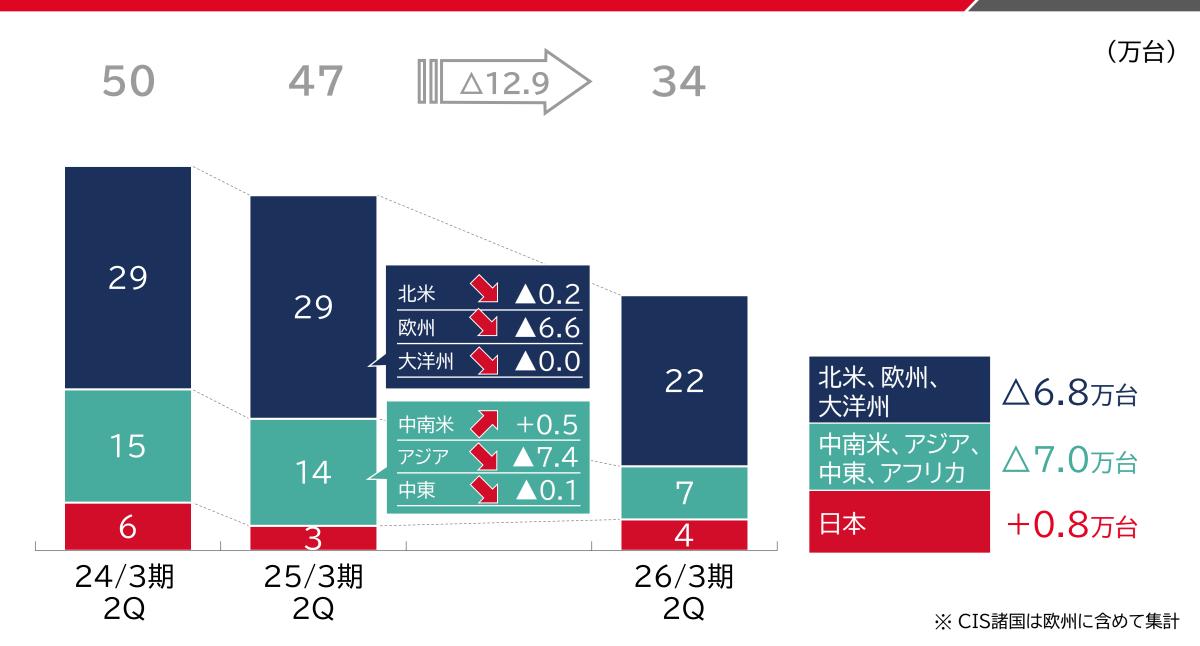


第2四半期 事業セグメント別業績

JANOME

	(百万円)		25/3期 2Q	26/3期 2Q	増減
	家庭用機器	売上高	14,224 (79.1%)	12,996 (74.3%)	△1,227 4.8P減
		営業利益	931	574	∆357
TE	産業機器	売上高	2,398 (13.3%)	3,001 (17.2%)	602 3.8P増
		営業利益	△271	∆458	∆186
	IT関連	売上高	1,256 (7.0%)	1,408 (8.1%)	151 1.1P増
		営業利益	191	245	53
	その他	売上高	100 (0.6%)	(0.5%)	△19 0.1P減
		営業利益	56	42	∆13
	∧= I		17,981	17,487	∆493
合計		営業利益	910	406	△504

^{※()}内数字は構成比 ※ 営業利益合計数字にはセグメント間取引消去を反映





(百万円)		25/3期 2Q	26/3期 2Q	増減
ロボット	売上高	1,347	1,863	516
プレス	営業利益	△78	6	85
ダイカスト	売上高	1,051	1,137	86
	営業利益	∆192	∆465	∆272
= ⊥	売上高	2,398	3,001	602
計	営業利益	△271	∆458	∆186

- ロボット・プレス:顧客ニーズに応じたカスタマイズ装置の提供でラインナップを拡充し、付加価値の高い 技術サービスと製品を強化。アジア市場の需要増で受注は回復傾向。
- ダイカスト:受注は改善傾向にあるものの、原価率の高止まりや物流コスト上昇の影響で厳しい状況。



(百万円)	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率	(参考) 25/3期 実績
売上高	40,000	35,000	△5,000	△12.5%	36,340
営業利益	2,500	1,300	∆1,200	△48.0%	2,224
経常利益	2,400	1,200	∆1,200	△50.0%	2,261
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,500	200	∆1,300	△86.7%	1,794

- 家庭用機器:北米で中・高級機種の販売は堅調。新機種投入も欧州・アジアで販売台数減少
- 産業機器:設備投資環境改善を背景に受注回復傾向。ダイカストは原価率高止まりで厳しい状況。
- 資本効率向上のため非事業用資産売却を推進



通期計画の確実な達成に向け、以下の取り組みを推進。

米国相互関税の影響について

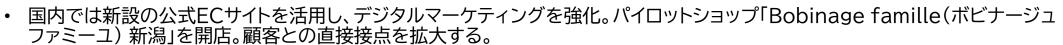
 上期時点で関税発効前に出荷した在庫を現地で販売し、在庫消化後は新関税適用製品から順次価格転嫁を進めるほか、 コスト削減等により収益性の維持を見込む。

家庭用機器事業

新製品の販売を下期の重点施策として展開。展示会出展等で販売促進活動を行うとともに、ブランド価値の向上と販売チャネルの

拡大を図る。*



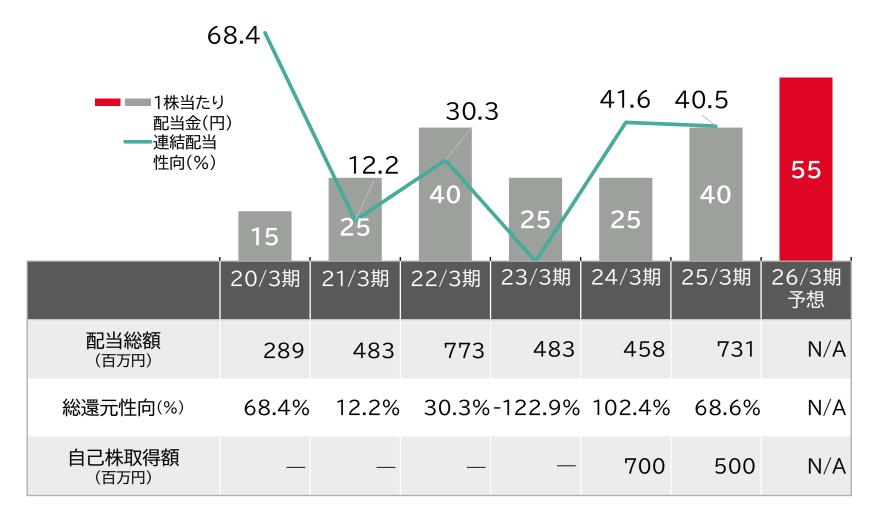


産業機器事業

- 卓上ロボット新シリーズ「JR4000」の基板分割仕様・カメラ搭載塗布仕様の販売を開始。 自動化・省力化ニーズに対応し、装置化ビジネスを拡大。
- 主要市場における販売・サポート体制を強化し、成長基盤を整備。
- ダイカスト部門における価格見直し、原価低減を強力に推進。



2026年3月期の年間配当は、配当方針に従い前期比**15円増**の**55円**を予定。中間配当は**20円**。自己株式**15億円**取得を決定(取得期間2025年11月17日~2026年11月16日)。



配当

- ✓健全な財務基盤と資本効率の向上 を追求
- ✓長期的な安定配当と利益成長に応じた増配を検討
- ✓累進配当を意識し、DOE3%以上・ 配当性向40%以上を目安

自己株式の取得

✓資本市場の動向を踏まえ、 機動的な自己株式の取得を実施 ✓2025年11月17日~2026年11 月16日までの1年間において合計15 **億円**の自己株式を取得予定



補足資料

会社概要

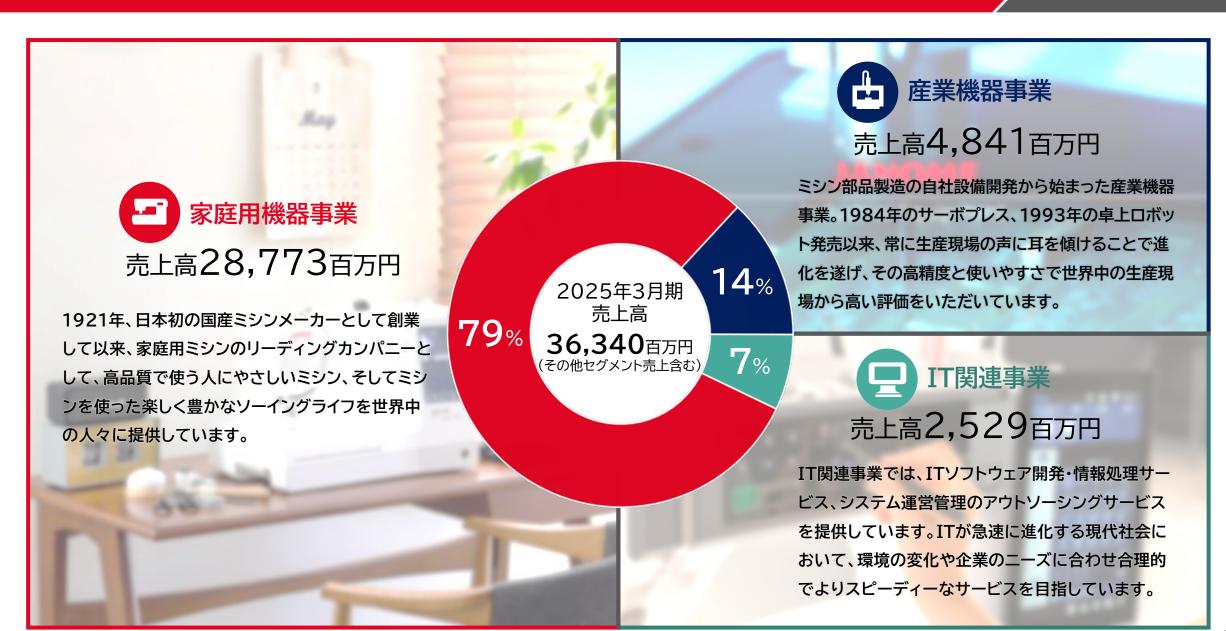
会社名	株式会社ジャノメ
代表者	代表取締役社長 齋藤 真
創業	1921年10月
設立	1950年6月
本社住所	東京都八王子市狭間町1463番地
資本金*	113億7,300万円
子会社*	国内 4社 海外 21社
連結 売上高	36,340百万円(25年3月期) 35,000百万円(26年3月期予想)
連結 営業利益	2,224百万円(25年3月期) 1,300百万円(26年3月期予想)
従業員数*	2,388名(連結) 416名(個別)



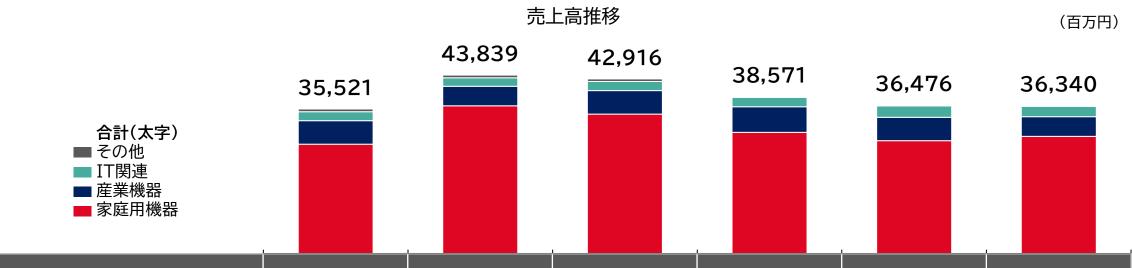
企業理念

「ジャノメは世界の人々の豊かで創造的な生活の向上を目指す。 ジャノメは常に価値ある商品と サービスの提供を通じて 社会・文化の向上に貢献する。」

* 2025年3月31日現在 13







(百万円)	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
	合計	35,521	43,839	42,916	38,571	36,476	36,340
	家庭用機器	26,856	36,282	34,265	29,765	27,706	28,773
売上高	産業機器	5,789	4,794	5,761	6,277	5,778	4,841
	IT関連	2,180	2,100	2,252	2,320	2,782	2,529
	その他	695	661	637	208	208	195
営業利益		1,158	4,931	3,659	2,120	1,716	2,224
経常利益		1,049	5,032	3,824	2,400	1,763	2,261
親会社株主に	帰属する当期純利益	424	3,945	2,549	∆393	1,131	1,794
自己資本当期	純利益(ROE)(%)	1.7	14.6	8.2	△1.2	3.4	5.2
PBR(倍)		0.23	0.55	0.44	0.37	0.37	0.54



本資料で記述されている計画・予測等は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に 基づいておりますが、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。

そのため、今後、市場や為替レートの変動などを含む様々な要因により、実際の業績は 記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

【お問合せ】

株式会社ジャノメ 企画本部IR推進室



中期経営計画「Move! 2027」

株式会社ジャノメ